

9条は、日本に耐えがたい苦しみを与えた核兵器を、日本が受け入れないことを示した

ニュージーランドのジェフリー・パートマー元首相が、本紙の書面インタビューに答えた全文は次の通り。(電子メールでの英語のやりとりを本紙が日本語訳)。

「私たちには九条の規定をよく知っていた。(九条は)日本に耐えがたい苦しみを与えた核兵器を、日本が受け入れないことを示したものと理解している」

「私自身、一九八七年三月に副首相として日本を公式訪問した際、広島を訪れ、核兵器が引き起しす惨禍を目の当たりにした。忘れられない光景だ。日本を訪れる米海軍の船のいくつかは核兵器を搭載していることを知っていたが、日本人記者から聞かれた際、日本政府に配慮して何も言わなかつた」

「二〇一五年にも、アジア太平洋リーダーシップ・ネットワークの会議に出席するため広島を訪れた。北朝鮮の(核実験などの)行動もあり、この地域での核の論争は活発になつていた。核軍縮の見通しは後退したようを見えた」

「非核政策は二三十年になるが、党派を超えて支持されている。ニュージーランド国民はフランスが仏領ボリネシアで実施した核実験に強い思いを持ち、核実験を止めようと国際司法裁判所(IJC)で訴えた経緯がある。核兵器に反対する情熱は真剣かつ明白だ。だからこそ人々の政治信条にかかわらず受け入れられた」

「(半面)非核政策は米国との間に深刻なあつれきをもたらした。米国は『非核政策が米国によるニュージーランドの防衛ランドの領海に入ることは首相の許可が必要。①首相は、安全保障や戦略に関するあらゆる関連情報を考慮しなければならない②首相は核爆発装置を搭載していないと判断した軍艦のみに許可を与える』としている」

「(核兵器の搭載を)肯定も否定もしない米国の方針と対決する気はなかつたが、私たちは

ニュージーランドのジェフリー・パートマー元首相が、本紙の書面インタビューに答えた全文は次の通り。(電子メールでの英語のやりとりを本紙が日本語訳)。

「私たちには九条の規定をよく知っていた。(九条は)日本に耐えがたい苦しみを与えた核兵器を、日本が受け入れないことを示したものと理解している」

「私自身、一九八七年三月に副首相として日本を公式訪問した際、広島を訪れ、核兵器が引き起しす惨禍を目の当たりにした。忘れられない光景だ。日本を訪れる米海軍の船のいくつかは核兵器を搭載していることを知っていたが、日本人記者から聞かれた際、日本政府に配慮して何も言わなかつた」

〔1面参照〕

核保有国が真剣に核軍縮に取り組まなければ、すべての人が危険にさらされ続ける

自國の情報で判断すると決めた。米国は不服とし、一六年まで米海軍艦が寄港することはなかった。三国で締結した安全保障条約はニュージーランド部分は現在も停止中。ただこの規定の下でも多くの外船が領海外に入ることを許されている」

「核兵器を持つ米国の軍事力に頼らなくて、平和を保つことは可能か。

「国防を核兵器に頼ることとは大きなリスクを伴う。核抑止論は深刻な欠陥がある。考へてみると核兵器が再び使われたら、壊滅的な結果をもたらすことは明白。IJCは九六年の勧告的意見で、核兵器による威嚇と使用は一般的に国際法違反とした。日本はもちろん通常兵器で防衛できる。日本だけでなく、すべての国は、核兵器の使用が人類にもたらす恐ろしい帰結や破滅を知る必要がある」

「核兵器禁止条約の制定交渉に、核保有国や日本は参加しなかつた。日本政府は米国の『核の傘』を強く意識しているとされる。

「日本は核兵器禁止を求める戦いの中で、強い発言力を持つってきた。世界が不安定化する中、核兵器使用の可能性は近年にならほど高まっている。核兵器保有国は、核兵器の維持とやられている。核保有国が真剣に核軍縮に取り組まなければ、すべての人が危険にさらされ続ける」

「いくつか期待の持てる兆候がある。核兵器禁止条約はその一つ。各国の政策を正しい方向に導くはずだ」

「日本国憲法九条には改憲の一意見する立場はない。私が言えるのは、全ての国の中で、日本は核兵器使用による悲惨な結果を訴えるに最も適した国であり、目指すべき存在とみられているということ。ぜひ発信を続けてほしい」

NZ元首相書面インタビュー全文

核兵器の開発や保有、使用などを全面禁止する条約。前文は「核兵器使用者(HIBAKUSA=ヒバクシャ)」の苦しみに言及した。日本、ロシアなどの核保有国や日本は制定交渉に参加しなかった。日本政府は「保有国と非保有国の対立を深め、核兵器のない世界を遠ざける」と説明している。

北米トヨタ新本社開所

トヨタ自動車は六日、米南部テキサス州ブレイノで、米国内各地に散らばる本社機能を集約した新本社の開所記念式典を開催した。米国の製造業復活を掲げるトランプ米大統領も、トヨタの投資を歓迎するコメントを発表した。米国の新車販売市場が頭打ちになると、自動運転車などの開発競争激化も見据え、さらなる経営効率を目指す。

トヨタは一九五七年に米国事業を立ち上げた。六十一年がたち生産拠点は十、従業員数は十三万六千人になりました。だが、生産と販売の統括拠点が遠く離れ

(ニュートヨタ支局・東條仁史写真)

トヨタは一九五七年に米国事業を立ち上げた。六十一年がたち生産拠点は十、従業員数は十三万六千人になりました。トヨタは米国のほぼ中央部に位置するテキサスに新本社を開設する「ワン・トヨタ」事業を進めてきた。

トヨタ自動車十億ドル(約千百三十億円)かけた新本社には、七つのビルが立つ。年末までに四千人の従業員がそろい、販売や生産管理、金融、情報システムなどの部署が



6日、米テキサス州ブレイノで開所式典が行われた、トヨタ自動車の北米本社機能を集約した新本社=東條仁史撮影



2017.7.8

文化編

棋の最年少プロ棋士、藤井聰太四段(14)が東京都内で行われた竜王戦決勝トーナメントで佐々木勇気五段(22)に敗れました。自分が持つ公式戦の連勝記録は「29」でストップしました。

対局は、若手実力者の佐々木五段が、ペースを握り切ました。藤井四段は逆転をねらってねばりを見せたものの、一度も形勢を逆転することはできませんでした。

「負けました」と頭を下げた藤井四段は「連勝はいつか止まるものです。勝負どころがなく敗れたのは残念です。ここ

藤井四段、連勝記録29でストップ

「ワシントン=共同】米労働省が七日発表した六月の雇用統計(速報、季節調整済み)は、景気動向を敏感に反映す非農業部門の就業者数が前月から二十二万五千人増加した。十七万九千人に膨らんだ市場予想を上回った。



東京五輪に向ける 東商が行動計画 夏期セミナー

高価値商品

防災

東京商工会議所は七日、東京都内のホテルで夏期セミナーを開いた。三村眞夫会頭はじめ副会頭、特別顧問、都内の各支部長ら中小企業の経営者が約百七十人が参加した。

FRBは七月公表の金融政策報告書で、今後も緩やかに利上げを続け資産縮小策などを議題に討議した。セミナでは、東京のパラリンピックに向けて「人手不足の現状と対応策」などを議題に討議した。セミナでは、東京のホスピタリティ(もてなし)、地域的魅力・文化、中小企業の底力を世界に発信することなどを盛り込んだ。

仏抛

FRBは金融政策運営のもう一つの目安である物価指数(インフレ)を見込んでおり、物価の上昇基調を支えるとみられる。

ヒアリ対策関連株↑

カカドゥ

連携できる組み合わせで、需要に対応する。生産部門が同様に動きを探り、率などを柔軟に刷新する方針

トヨタ自動車の運営は、生産部門が同様に動きを探り、率などを柔軟に刷新する方針

特集ワイド

小池氏支持は固くない

この勢いは続くのか。政治学者の三浦まりさん、ジャーナリストの津田大介さん、政治アナリストの伊藤惇夫さんの3人に集まつてもらった。【構成・田村彰子、写真・藤井太郎】

政策、ビジョンより野心 三浦まりさん



みうら・まり 1967年生まれ。上智大学法学部教授。女性と政治、現代日本政治、比較福祉国家などを研究している。編著書に「日本の女性議員どうすれば増えるのか」など。

利害一致する人集まる 津田大介さん



1973年生まれ。早大文学部卒業。ソーシャルメディアを用いたジャーナリズムを実践。著書に「ウェブで政治を動かす!」など。今月、共著『ポスト真実』の時代』を出版。

これからがやっと本



いとう・あつお 1948年生まれ。自民党本部職員を経て、90年代の政界再編で新党結成に関わる。98~2001年に早稲田大学教員。著書に「同窓会」

——小池氏が国政復帰し、初の女性首相を目指す可能性はあるですか。

伊藤氏 五輪までは知事をやることはない。ただ、僕が、2008年の都議選で躍進し、その後の非自民連立政権では第4党だったけど、党首の細川護熙氏が首相になってしまった。それを意識しているのも、心配なのは小池氏が国政党を作つて一定の数を取つたら、次は失敗しないから」と言つていて。今は女性初の首相という目標を捨て切つていいなと思う。

さるに気になるのは、小池氏が自民と連立するのではといふことです。首相の座を手に入れるにはリーズナブルですが、自民の補完勢力を作るだけにならない

ね。市場問題は、自民の主張通り農業に移転するだけではロジックが立たない。情説的には「築地に戻す」と言つたかったんだと思いますが、農業派、築地派のどちらにも配慮する差配をした。割り切って、その時にベストな選択をするべきなのでしょう。あと、余計なことを言わない人ですね。憲法改正論者であることなど、自身の政治家としている。そのときに取り上げ、見えてくるのは隠している。目的的には、本来全く意見の異なる人も組める、プラットフォームではない。シップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

三浦氏 ポピュリスト的な手法がうまく。テレビで味方につけるところもさすがです。敵と味方を作つて、ショーに仕立てて露出を

団でしかないのに、都民ファーストや小池氏への支持は決して固いものではない。築地市場の移転問題などを巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。1回でも失敗すれば政治家としての力が失うような賭けを、簡単に見つけます。でも政治家としての力は、たぶんアスリートではあって、イナスは切無かった。市場をメディアが盛んに取り上げ、見えません。市場の問題は、のたびに小池氏が露出され、よく考えれば都民は市場にそんなに関心がない。だから、評価も落とさず露出だけされ、もうけです。

三浦氏 そういう意味では、評価も落とさず露出だけされ、のける。でも政治家としての運をもつた人です。のすごい運をもつた人です。のたびに小池氏が露出される。氏にとってアスリートではあって、1回でも失敗すれば政治家としての力が失うような賭けを、簡単に見つけます。でも政治家としての力は、たぶんアスリートではあって、イナスは切無かった。市場をメディアが盛んに取り上げ、見えません。市場の問題は、のたびに小池氏が露出され、よく考えれば都民は市場にそんなに関心がない。だから、評価も落とさず露出だけされ、もうけです。



——今後、小池氏のどの部分を注視しますか。

三浦氏 私はもう、小池氏を語らなくていいと思う。注目するほど、ポピュリズム政治が強化され、気に入るのはなく、きちんと政策評価や議員評価をする

東京都議選の投票率を上げようとしている。東京都新宿区で2日、藤井達也撮影

——小池氏が国政復帰し、初の女性首相を目指す可能性はあるですか。

津田氏 でも、彼女が首相になると、自民と連立するのではといふことです。首相の座を手に入れるにはリーズナブルですが、自民の補完勢力を作るだけにならない

ね。市場問題は、自民の主張通り農業に移転するだけではロジックが立たない。情説的には「築地に戻す」と言つたかったんだと思

ますが、農業派、築地派のどちらにも配慮する差配をした。割り切って、その時にベストな選択をす

るべきなのでしょう。あと、余計なことを言わない人ですね。憲法改正論者であることなど、自身の政治家としている。そのときに取り上げ、見えてくるのは隠している。目的的には、本来全く意見の異なる人も組める、プラット

フォームではない。シップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

三浦氏 ポピュリスト的な手法がうまく。テレビで味方につけるところもさすがです。敵と味方を作つて、ショーに仕立てて露出を

団でしかないのに、都民ファーストや小池氏への支持は決して固いものではない。築地市場の移転問題などを巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。1回でも失敗すれば政治家としての力が失うような賭けを、簡単に見つけます。でも政治家としての力は、たぶんアスリートではあって、イナスは切無かった。市場をメディアが盛んに取り上げ、見えません。市場の問題は、のたびに小池氏が露出され、よく考えれば都民は市場にそんなに関心がない。だから、評価も落とさず露出だけされ、もうけです。

三浦氏 そういう意味では、評価も落とさず露出だけされ、のける。でも政治家としての運をもつた人です。のすごい運をもつた人です。のたびに小池氏が露出され、よく考えれば都民は市場にそんなに関心がない。だから、評価も落とさず露出だけされ、もうけです。

——小池氏が国政復帰し、初の女性首相を目指す可能性はあるですか。

伊藤氏 五輪までは知事をやることはない。ただ、僕が、2008年の都議選で躍進し、その後の非自民連立政権では第4党だったけど、党首の細川護熙氏が首相になってしまった。それを意識しているのも、心配なのは小池氏が国政党を作つて一定の数を取つたら、次は失敗しないから」と言つていて。今は女性初の首相という目標を捨て切つていいなと思う。

さるに気になるのは、小池氏が自民と連立するのではといふことです。首相の座を手に入れるにはリーズナブルですが、自民の補完勢力を作るだけにならない

ね。市場問題は、自民の主張通り農業に移転するだけではロジックが立たない。情説的には「築地に戻す」と言つたかったんだと思

ますが、農業派、築地派のどちらにも配慮する差配をした。割り切って、その時にベストな選択をす

るべきなのでしょう。あと、余計なことを言わない人ですね。憲法改正論者であることなど、自身の政治家としている。そのときに取り上げ、見えてくるのは隠している。目的的には、本来全く意見の異なる人も組める、プラット

フォームではない。シップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

三浦氏 ポピュリスト的な手法がうまく。テレビで味方につけるところもさすがです。敵と味方を作つて、ショーに仕立てて露出を

団でしかないのに、都民ファーストや小池氏への支持は決して固いものではない。築地市場の移転問題などを巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。1回でも失敗すれば政治家としての力が失うような賭けを、簡単に見つけます。でも政治家としての力は、たぶんアスリートではあって、イナスは切無かった。市場をメディアが盛んに取り上げ、見えません。市場の問題は、のたびに小池氏が露出され、よく考えれば都民は市場にそんなに関心がない。だから、評価も落とさず露出だけされ、もうけです。

——小池氏が国政復帰し、初の女性首相を目指す可能性はあるですか。

伊藤氏 五輪までは知事をやることはない。ただ、僕が、2008年の都議選で躍進し、その後の非自民連立政権では第4党だったけど、党首の細川護熙氏が首相になってしまった。それを意識しているのも、心配なのは小池氏が国政党を作つて一定の数を取つたら、次は失敗しないから」と言つていて。今は女性初の首相という目標を捨て切つていいなと思う。

さるに気になるのは、小池氏が自民と連立するのではといふことです。首相の座を手に入れるにはリーズナブルですが、自民の補完勢力を作るだけにならない

ね。市場問題は、自民の主張通り農業に移転するだけではロジックが立たない。情説的には「築地に戻す」と言つたかったんだと思

ますが、農業派、築地派のどちらにも配慮する差配をした。割り切って、その時にベストな選択をす

るべきなのでしょう。あと、余計なことを言わない人ですね。憲法改正論者であることなど、自身の政治家としている。そのときに取り上げ、見えてくるのは隠している。目的的には、本来全く意見の異なる人も組める、プラット

フォームではない。シップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

三浦氏 ポピュリスト的な手法がうまく。テレビで味方につけるところもさすがです。敵と味方を作つて、ショーに仕立てて露出を

団でしかないのに、都民ファーストや小池氏への支持は決して固いものではない。築地市場の移転問題などを巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか。

津田氏 「機を見るに敏」です。1回でも失敗すれば政治家としての力が失うような賭けを、簡単に見つけます。でも政治家としての力は、たぶんアスリートではあって、イナスは切無かった。市場をメディアが盛んに取り上げ、見えません。市場の問題は、のたびに小池氏が露出され、よく考えれば都民は市場にそんなに関心がない。だから、評価も落とさず露出だけされ、もうけです。

政策、ビジョンより野心 三浦まりさん



上智大法学部教授。女性と政治、現代研究会議員でいる。編著書に「日本の女性のか」など。

【都議選の結果をどう分析しますか】
三浦氏 ここまで自民党が負けた。大変驚いた。都民ファーストに追い風が吹いたといふより、自民のオウンブルーで「反自民の受け皿」になったとの印象です。

津田氏 昨年の知事選でも自公で推した候補は大差で小池氏に敗れている。その時から、自民党東京連に否定的だった人は多く、オウンブルーとの合わせ技で生まれた結果かもしれない。

伊藤氏 無党派層の多くは、最後の3日間に投票行動を決める。今はそこに国政の問題が直撃した。それがなければ、自民はあと10議席ぐらい上乗せしていただけます。

津田氏 特に東京の選挙は、無党派層がメディアの影響を受けやすく、移ろいやすい。選挙最終日の秋葉原で、安倍晋三首相が感情的に「安倍帰れコール」をしている人たちに「こんな人たち」と見下す発言をしたことも、マインスに働いたのかかもしれません。

三浦氏 やはり、反自民の受け

てこじしないので、都民ファーストや小池氏への支持は決して固いものではない。選地市場の移転問題などを巡る小池氏の政治手腕やリーダーシップはどう評価しますか？

津田氏 「機を見るに敏」です

【利害一致する人集まる 津田大介さん】



つだ・だいすけ 1973年生まれ。早大文学学術院教授。ソーシャルメディアを使ったジャーナリズムを実践。著書に「ウェブで政治を動かす！」など。今月、共著「『ポスト真実』の時代」を出版。

女性首相を目指す可能性はあるですか。

伊藤氏 五輪までは仕事をやっている。途中で投げ出すことはま

た。今は状況は違なけれど、この人は女性初の首相という目標を捨て切っていいと思う。

ささらに気に入るのは、小池氏が

これからがやっと本番 伊藤惇夫さん



いとう・あつお 1948年生まれ。自民党本部職員を経て、90年代の政界再編で新党結成に関わる。98~2001年に民主党政務局長。著書に「国家漂流―そしてリチャード」など。

津田氏 でも、彼女が首相になると、それが現実的なやり方なかもしれません。そして、憲法はリースナルですが、自民の補完勢力を作るだけにならないのです。首相の座を手に入れるには、それが現実的なやり方な

――今後、小池氏のどの部分を注視しますか。

三浦氏 私はもう、小池氏を語らないでいいと思う。注目するほど、ポピュリズム政治が強化され、彼女の関心を持つ必要はない

――それでの政治家がどういう思いで出馬し、何をやろうとしているのかを有権者に周知する仕組みを強化していくべきです。誰かの人気が弱るのではないか、きちんと足りないところを充実させていくべきです。誰かの人が自分自身の評価も、非常に気にしていると思います。その点はメディア対策という視点から見ていきたい。

津田氏 全く同意見なのです。が、別の観点からいって、小池氏は非常に大衆の世論を気にする人なので、うまく世論を作ることで、議論も運営をする可能性もありますよね。ネット上の自身の評価も、非常に気にしていると思います。その

点はメディア対策という視点から見えてくるのです。小池氏はこれから、よいよ目に見える形での結果を求める立場になる。実際に何ができるのか。これからがやっと本番とも言えます。

増やしていく。都の政策ビジョンがあるというより、自分の政治的野心のために政策を出しているように見えます。

伊藤氏 大衆民主主義を最もよく理解している政治家です。小池

氏は、大変なヤンブラーでもあります。豊洲派、築地派のどちらが立たない。心情的には「築地に戻す」と言いたかったんだだと思

ますが、豊洲派、築地派の人たちにも配慮する差配をした。割り切って、その時にベストな選択をする人なのでしょう。あと、余計なことを言わない人ですね。憲法改定論者であることなど、自身の政

治信条とかやりたいこと、ある種の右派的なものは隠している。目

的のためには、本来全く意見の異なる人ととも組め、プログラマティスト（現美王義著）です。

三浦氏 ポピュリスト的な手法がつましい。テレビを味方につけるところもさすがです。敵と味方を

作って、ショーに仕立てて露出を

――小池氏の今後の都政の課題

は何でしょう。

伊藤氏 小池氏の政治手法から考えると、目に見える実績になるものに手を付けていくのでしようが、まずは、知事選の時に掲げた「東京大改革」は何なのかを説明してほしい。

津田氏 僕も「東京大改革」で何をやりたいのか知りたい。今回都民ファーストが出した政策集に何がしたいのか見えてこない。敵をメディアが盛んに取り上げ、それを落とさず露出だけされてもうけです。

津田氏 そういう意味では、も

うに女性議員が増えてる割近くになりました。それは良いのですが、都民ファーストの女性たち

は、小池人気で出てきた人たちは今、今回女性議員が増えてる割近くになりました。

伊藤氏 ちよと視点を変えると、今回女性議員が増えてる割近くになりました。それは良いのですが、都民ファーストの女性たち

は、小池人気で出てきた人たちは今、今回女性議員が増えてる割近くになりました。それは良いのですが、都民ファーストの女性たち

6月から3年ぶり入山可能に！

C0549-30

D0155-30
幻の「寒咲しそば」と茅野寒天めぐり・
原田泰治美術館「高橋まゆみ人形展」
7月20日(土)10時(入山料)

D0202-30
普段は入れない倉越高原特別開放と
油木美林・阿寺渓谷・御岳ロープウエー
8月8日(土)10時(入山料)

B0055-30
ねぶた祭り(海上運行と花火大会)と八幡平
東北最高峰の山の秘湯「藤七温泉」泊
8月8日(土)10時(入山料)

